

平成 25 年度第 6 回一関市医療と介護の連携連絡会研修会

アンケート調査結果

1 開催状況

- (1) 日 時 平成 26 年 3 月 1 日 (土)
13:30～15:30
 - (2) 場 所 東山地域交流センター 2 階 大会議室
 - (3) 目 的 医療と介護の円滑な連携
 - (4) 対象者 医療関係者、高齢者施設従事者、介護サービス事業関係者、行政関係者等
 - (5) 参加者 40 名
 - (6) 主 催 一関市医療と介護の連携連絡会
 - (7) プログラム
-

平成 25 年度 第 6 回一関市医療と介護の連携連絡会研修会

日時：平成 26 年 3 月 1 日 (土)

13:30～15:30

場所：東山地域交流センター

2 階 大会議室

次 第

1 開 会 13:30

2 挨 拶

3 グループワーク 13:35～15:30

テーマ「在宅・施設での口腔ケアについて」

～医療・介護従事者がどのように対応しなければならないか～

グループワーク講師 久保田歯科医院医師 久保田 文吾 氏 13:35～14:00

グループワーク作業 14:00～15:00

プレゼンテーション、討議 15:00～15:30

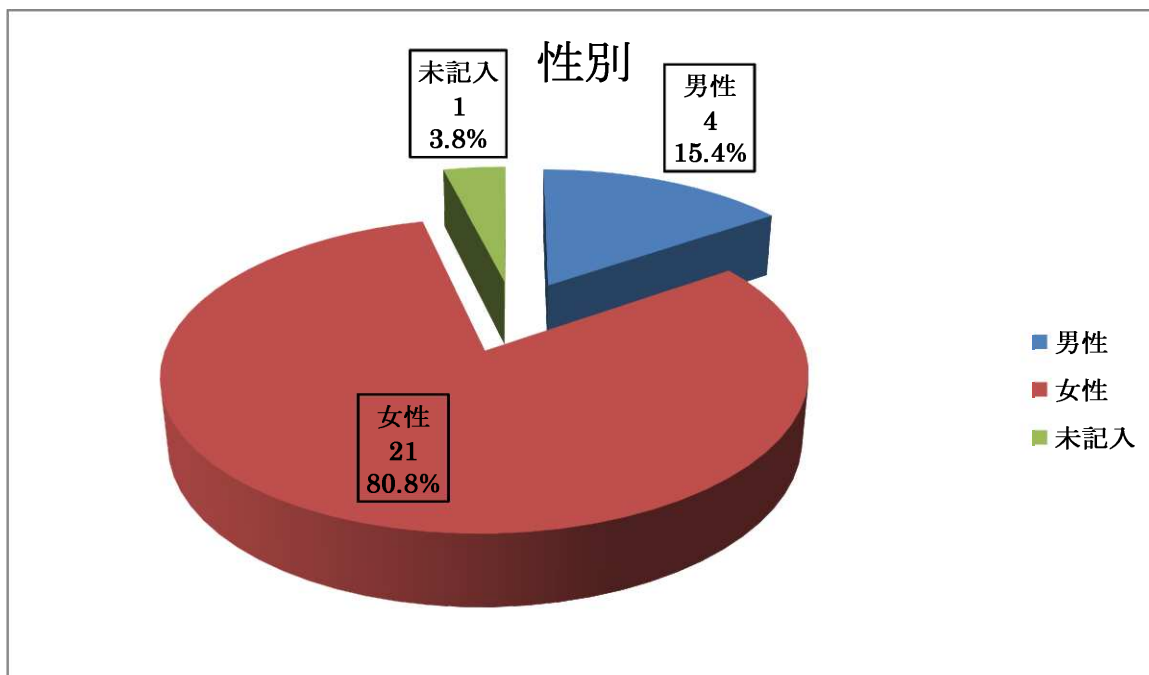
4 閉 会 15:30

2 アンケートの集計結果

回答者数 26 人 (回収率 65.0%)

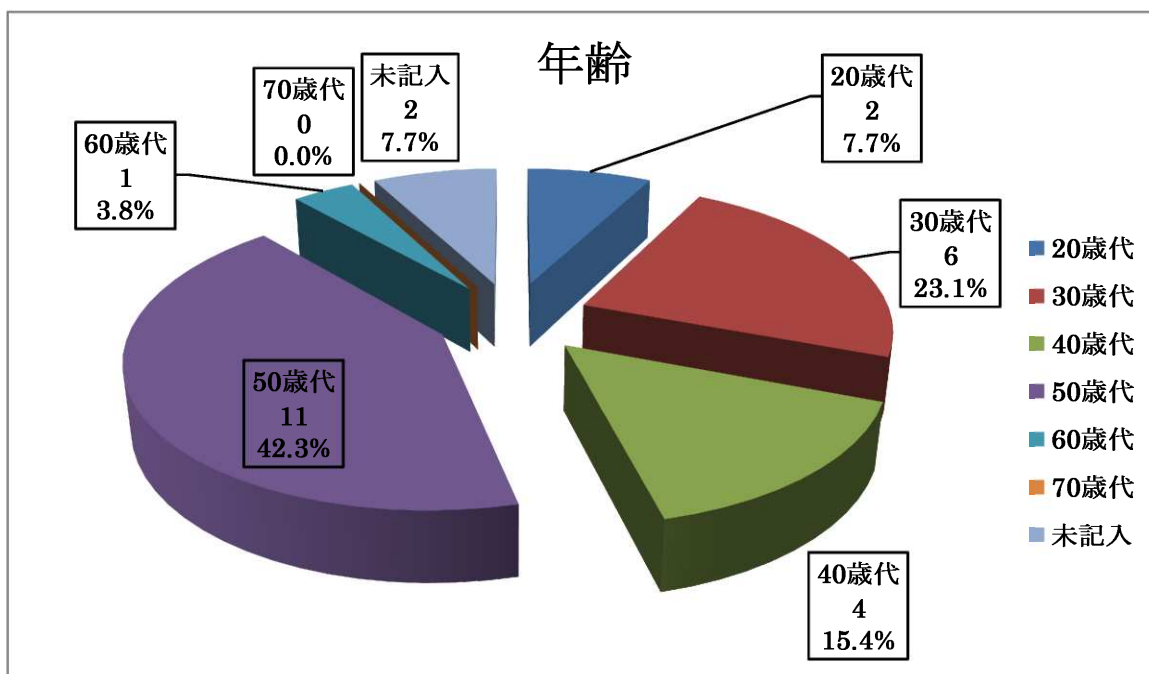
質問1 性別

男性 4 人 (15.4%)
女性 21 人 (80.8%)
未記入 1 人 (3.8%)



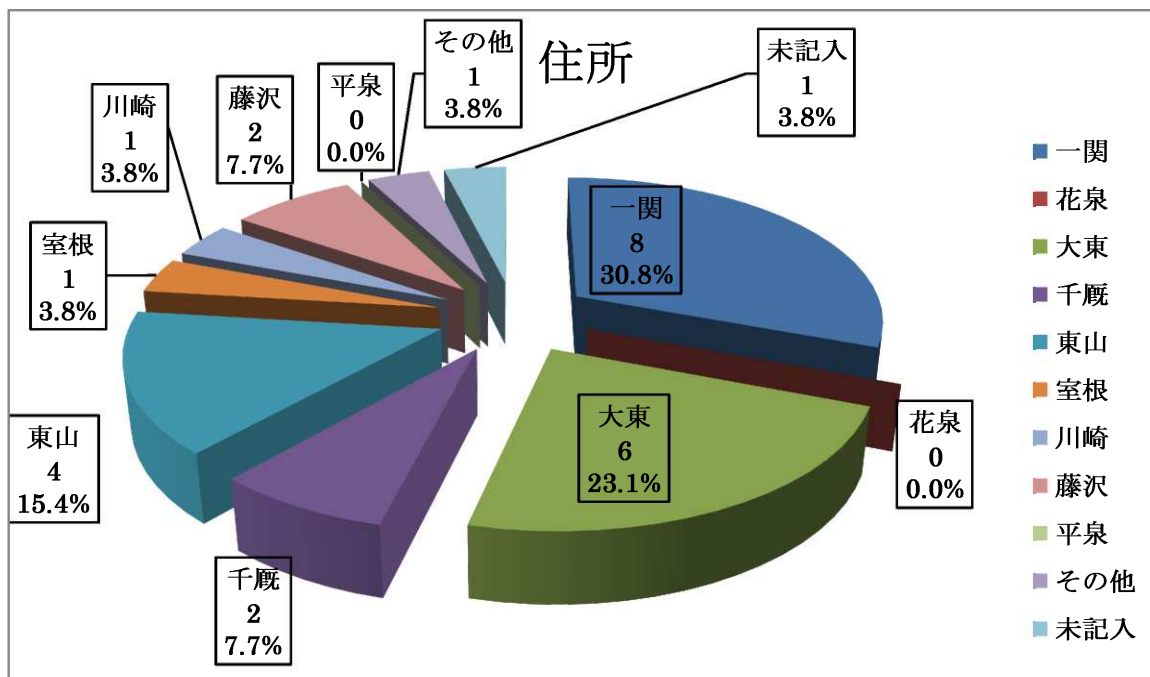
質問2 年齢

20歳代	2 人 (7.7%)	30歳代	6 人 (23.1%)
40歳代	4 人 (15.4%)	50歳代	11 人 (42.3%)
60歳代	1 人 (3.8%)	70歳代	0 人 (0.0%)
未記入	2 人 (7.7%)		



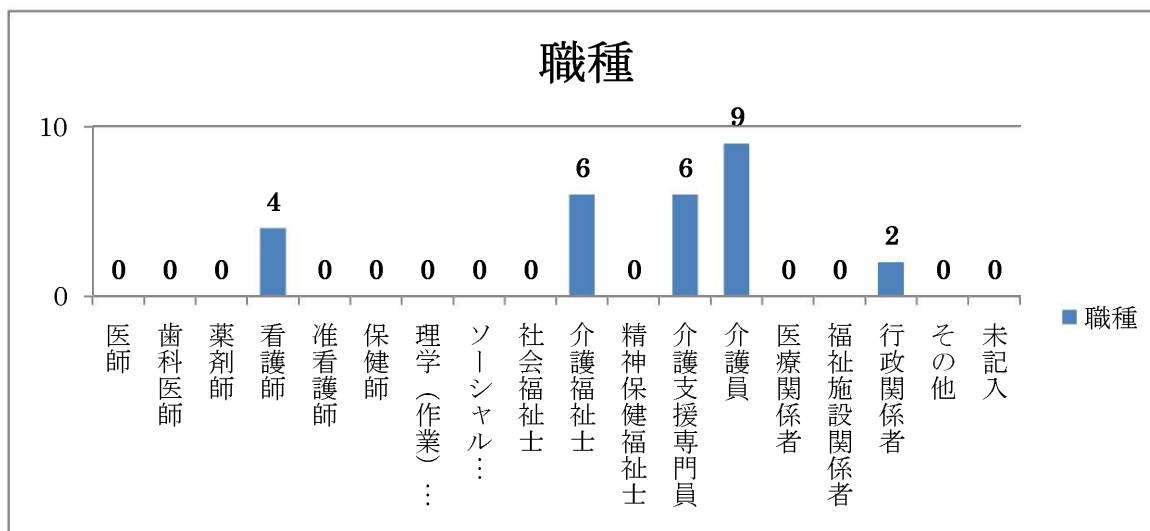
質問3 住所

一関	8人 (30.8%)	花泉	0人 (0.0%)
大東	6人 (23.1%)	千厩	2人 (7.7%)
東山	4人 (15.4%)	室根	1人 (3.8%)
川崎	1人 (3.8%)	藤沢	2人 (7.7%)
平泉	0人 (0.0%)	その他	1人 (3.8%)
未記入	1人 (3.8%)		



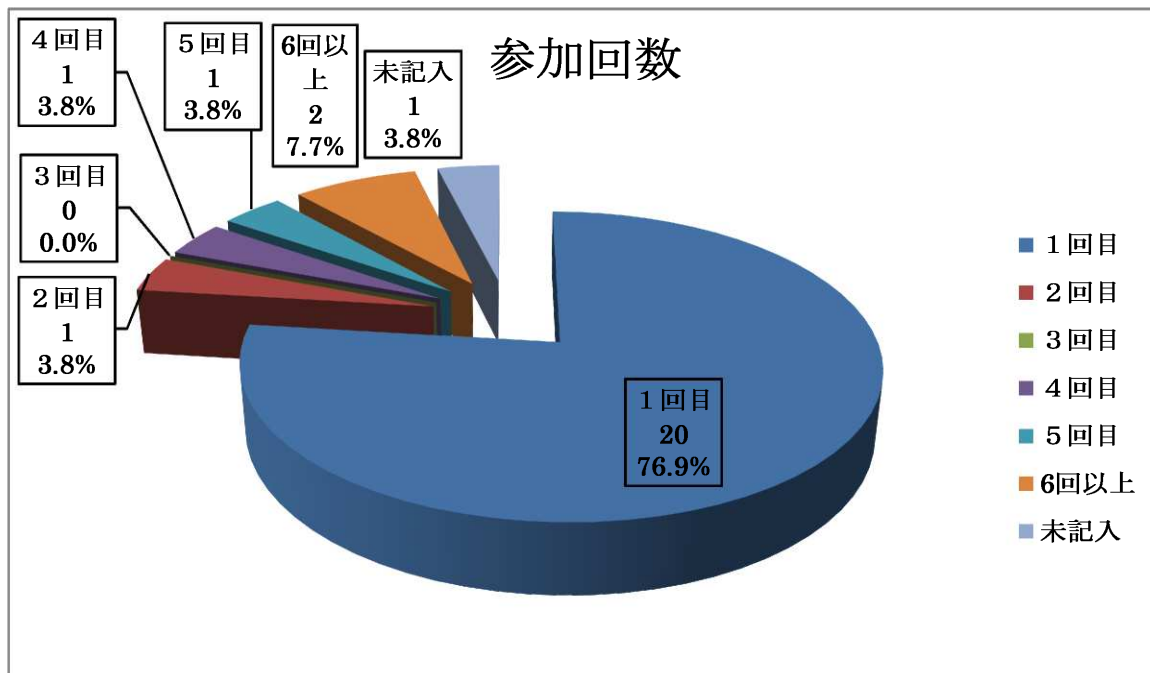
質問4 職種

医師	0人 (0.0%)	歯科医師	0人 (0.0%)
薬剤師	0人 (0.0%)	看護師	4人 (14.8%)
准看護師	0人 (0.0%)	保健師	0人 (0.0%)
理学(作業)療法士	0人 (0.0%)	ソーシャルワーカー	0人 (0.0%)
社会福祉士	0人 (0.0%)	介護福祉士	6人 (22.2%)
精神保健福祉士	0人 (0.0%)	介護支援専門員	6人 (22.2%)
介護員	9人 (33.3%)	医療関係者	0人 (0.0%)
福祉施設関係者	0人 (0.0%)	行政関係者	2人 (7.4%)
その他	0人 (0.0%)	未記入	0人 (0.0%)



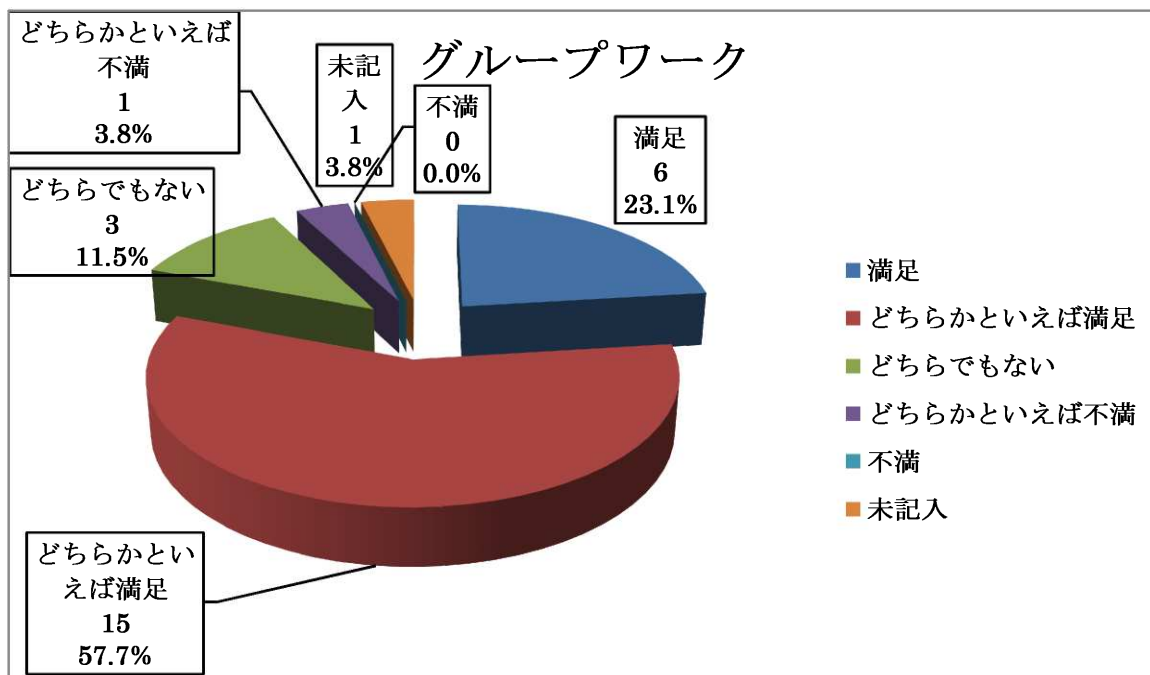
質問5 参加回数

1回目	20人 (76.9%)	2回目	1人 (3.8%)	3回目	0人 (0.0%)
4回目	1人 (3.8%)	5回目	1人 (3.8%)	6回以上	2人 (7.7%)
未記入	1人 (3.8%)				



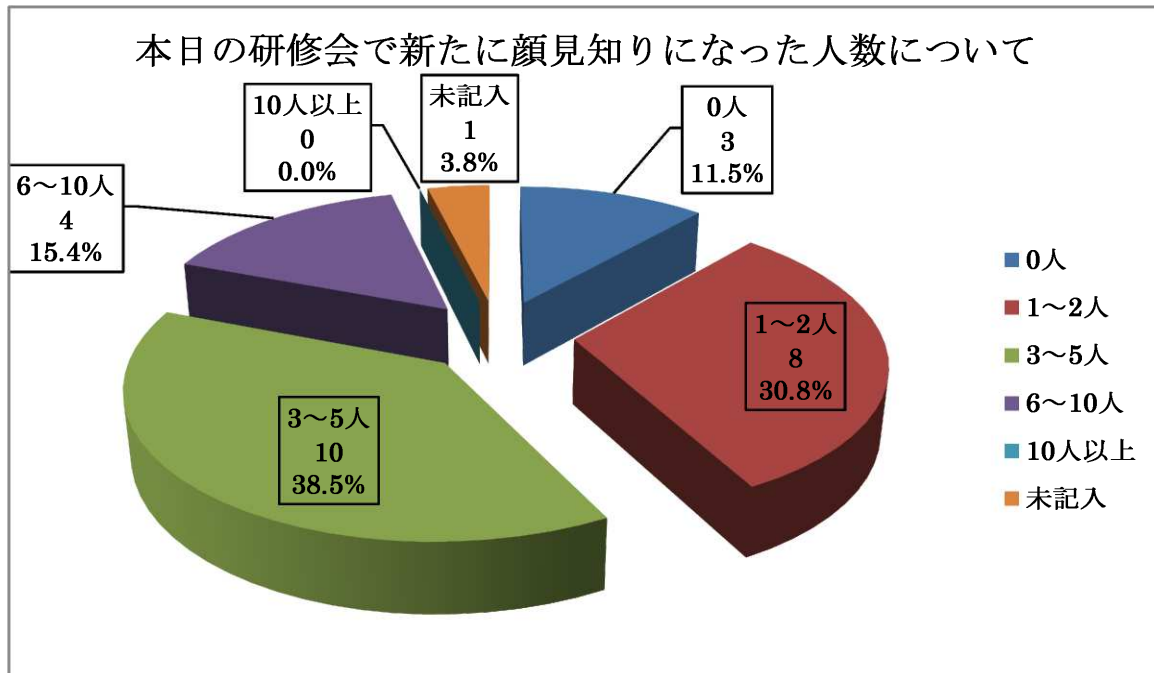
質問6 グループワークについて

満足	6人 (23.1%)	どちらかといえば満足	15人 (57.7%)
どちらでもない	3人 (11.5%)	どちらかといえば不満	1人 (3.8%)
不満	0人 (0.0%)	未記入	1人 (3.8%)



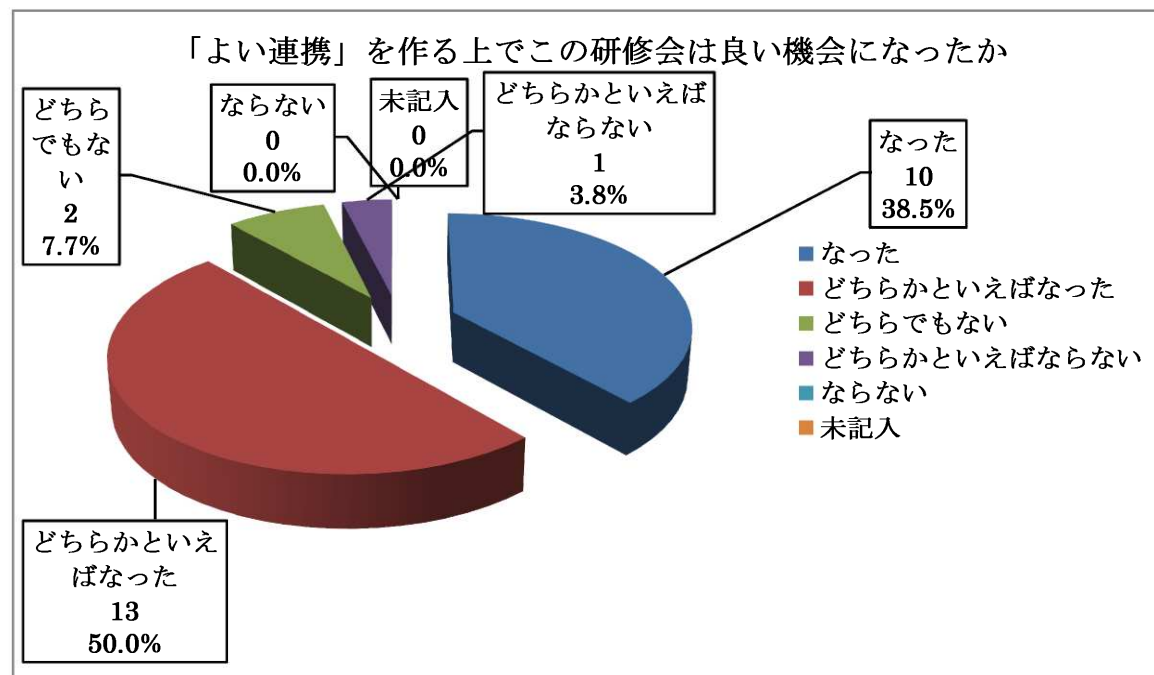
質問7 本日の研修会で新たに顔見知りになった人数について

0人	3人 (11.5%)	1~2人	8人 (30.8%)
3~5人	10人 (38.5%)	6~10人	4人 (15.4%)
10人以上	0人 (0.0%)	未記入	1人 (3.8%)



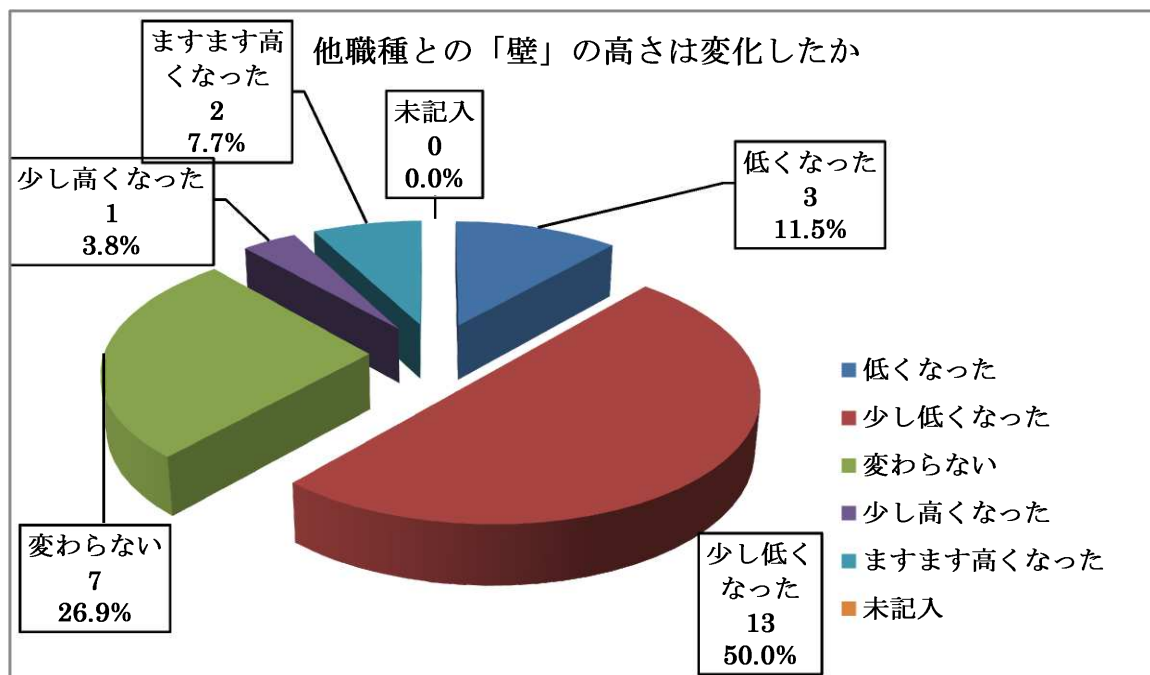
質問8 「よい連携」を作る上でこの研修会は良い機会になったか

なった	10人 (38.5%)	どちらかといえばなった	13人 (50.0%)
どちらでもない	2人 (7.7%)	どちらかといえばならない	1人 (3.8%)
ならない	0人 (0.0%)	未記入	0人 (0.0%)



質問9 他職種との「壁」の高さは変化したか

低くなった	3人 (11.5%)	少し低くなった	13人 (50.0%)
変わらない	7人 (26.9%)	少し高くなった	1人 (3.8%)
ますます高くなった	2人 (7.7%)	未記入	0人 (0.0%)



質問10 医療と介護の連携に必要なことは何だと思えますか？ご意見をお聞かせ下さい。

(看護師)

- ・ 細かな情報の報告、連絡、相談をしていく事。
- ・ 健康診断も必要な事だけでも口腔ケア、口の働きなど日々の事なので継続し介助に当たりたいと思います。知識を得て視野も増やしていきたいと思います。

(介護福祉士)

- ・ もう少しゆっくり説明、考える時間が欲しかったように思います。結果的にモヤモヤで終わってしまいちょっと残念でした。
- ・ お互いを尊重し、理解しようと思う気持ち。

(介護支援専門員)

- ・ お互いの職種の技術を出し合うことで、理解が深められることだと思います。

(介護員)

- ・ 情報の共有。
- ・ 施設への訪問など多くしてほしいと思います。
- ・ 会話をすること。
- ・ 報告、連絡、相談がやっぱり必要と感じました。

(行政関係者)

- ・ 継続的な多職種研修。

質問 11 一関市で取り組んでほしいことや、医療と介護の連携連絡会等で希望する研修内容やテーマをお聞かせ下さい。

(看護師)

- ・看取りについて。
- ・楽しんで参加出来る運動レクやストレッチなど。

(介護支援専門員)

- ・今後も継続して欲しいです。

(介護員)

- ・口腔体操。

自由記載欄

(介護福祉士)

- ・食べることによってイキイキする。
口の環境を整えて食べる楽しさを引き出すお手伝い → 口腔ケア

(介護員)

- ・口腔状態に合ったケア方法が分からない。
- ・問題点は沢山出たが解決にはならなかったのが残念です。